



たいさんぼく



言葉の意味を伝え合う

校長 森 信行

新年あけましておめでとうございます。

2023年の年明けにあたり、南鶴牧小学校へ関わってくださっているすべての方々へご挨拶申し上げます。

学校としては3月の年度末へ向けて、子どもたちへの教育活動へ一層励んでまいります。引き続き、本校へのご支援をお願い申し上げます。

冬休み期間中はご家族で過ごす時間が増え、お子さんと向き合える時間も取られていたと思います。多くの会話から成長を感じたり、保護者の思いを伝えることの難しさを感じたりした方も、いらっしゃるのではないのでしょうか。

冬季休業期間中に1冊の本と出会いました。犯罪心理学者の出口保行さんが書かれた「犯罪心理学者が教える 子どもを呪う言葉・救う言葉」という本です。出口さんは少年鑑別所で、多くの親子の面会に立ち会ってきました。子どもに無関心であったり虐待をしていたりする親がいる一方で、子育てを放棄しているわけでも虐待をしているわけでもなく、「自分なりに一生懸命やってきたのにどうして」と思っている親も多くいたそうです。その原因として、親が思っている子どもの気持ち（客観的現実）と、子ども自身の気持ち（主観的現実）が一致していない。つまり、ギャップがあることを挙げています。客観的現実と主観的現実。子どもが親の言葉をどう受け止めているのかを意識することが大切だと語っています。

この本の内容を要約して、本紙面で網羅する力がないことをお詫びしつつ、印象に残った個所を引用とともに紹介します。

よく子どもに言ってしまいがちな言葉ほど、注意が必要です。ここでは、そんな言葉を六つ挙げます。①「みんなと仲良く」②「早くしなさい」③「頑張って」④「何度言ったら分かるの」⑤「勉強しなさい」⑥「気を付けて」

一つも言ったことがない親御さんの方が少ないかもしれません。一見すると、どの言葉も社会的には正しいように聞こえます。しかも、親は「良かれと思って」「子どものために」との思いから言っている場合がほとんどです。しかし、だからこそ注意が必要とも言えます。

出口さんの挙げた6項目の中で、五つ目の「勉強しなさい」は、学校の学習指導とも直接関連してきます。子どもは繰り返し言われると、勉強への意欲を失いがちです。心理学ではブーメラン効果と呼び、相手を一生懸命に説得するほど、反発が起こって逆の行動を導いてしまう現象だそうです。ブーメラン効果が起きやすい条件は二つあり、相手が「説得者と同じ意見である時」と「説得者を信用していない時」なんだそうです。「勉強しなさい」とただ伝えるのではなく、勉強の面白さや価値について触れていくことも大事だと感じます。壁にぶつかっているときは、励ますばかりではなく、具体的な短期目標を示して、小さな成功体験を積み重ねることも必要です。

一般的に子育てや家族のことは、周りが口を出しにくい事柄です。思い込みや偏った判断に頼ってしまった経験は私自身にもあります。一方で、打ち明けにくい気持ちや言葉の真意を確かめ合えるのは家族や親しい友人です。

生じたギャップは、自分以外との関わり合いの中で検証していくことも必要だと、出口さんは書かれていました。

多摩市立公立小学校 第37回音楽発表会

音楽専科 教諭

12月2日(金)、パルテノン多摩大ホールにて、多摩市立公立小学校音楽発表会を行いました。改修工事やコロナの影響で、パルテノン多摩で実施されるのは4年ぶりでした。本校からは5年生が学校を代表して、出演しました。7月に曲目を決め、9月から練習を始めました。

合唱「永遠のキャンパス」では二部合唱に挑戦しました。“私たちの未来は誰にも消せない永遠のキャンパスである”という大きなメッセージが込められた曲です。そのメッセージが伝わるように表現の仕方を工夫していきました。合奏「剣の舞」は子どもたちが曲を選びました。「剣の舞」という曲名通り、速いテンポで演奏をしなくてはなりません。速いテンポで息を合わせて演奏するのは容易ではなく、思うように演奏できない日々が続きました。合同練習が始まると、子どもたちの表情が変わりました。休み時間、給食前、放課後・・・もっと良い演奏をするために子どもたちで声を掛け合い、必死で練習を重ねました。合同練習のたびに録画をし、その演奏をみて、「〇〇の部分が遅い」「みんなの息が合っていない」とよりよい演奏を目指して、意見交換をし、自分たちで高めていきました。

発表会本番、リニューアルしたピカピカのパルテノン多摩大ホールの舞台に立ち、みんなの心が一つになり、素敵な演奏ができました。子どもたちの立ち姿、眼差し、そして演奏に心から感動しました。

大きく成長した5年生。これから最高学年に向けて、さらに成長することを願っています。



子どもの作品を見る時に大切なこと

図画工作専科 教諭

図画工作の時間は形や色、物に「いのち」を見付ける時間です。自分の命や感情に重ね合わせて、物の中の表情を捉えて表現する時間と言い換えることもできます。そのため、子どもの作品を理解するためには、子どもたちは紙や粘土やクレヨンに「いのち」を与え、遊びの中でその子なりの天地創造をしているのだという認識が大事だと思います。「かたち」に捉われて、その子なりの表現を勝手に判断して批評したり、共感することを忘れてしまったりすると、最も大切な子どもの心の営みを見逃すことになってしまいます。友達や保護者、先生と共感できた喜びを感じ、自分自身の存在に喜びを感じられることができれば、人への思いやり、命を慈しむ心、物を大切に作る心も育まれるのだと思います。また、それを積み重ねていくことで、やがて子どもたちが世界とつながりを持ち、自信をもって生きていくことを助けるのではないのでしょうか。

さて、1月28日(土)～2月2日(木)までパルテノン多摩で多摩市公立小中学校連合同画工作・美術展を開催します。改装後、初めての展示会となりました。展示会には全ての小中学校の図画工作室・美術室で活動する子どもたちの成長と、意欲的に活動へ向かう姿が作品という形になって集結しています。ぜひ、この機会に生命力あふれた子どもたちの作品をご鑑賞いただければ幸いです。



6年「共に歩んだ6年間」

3年ぶりの全校開催！

特別活動部委員会活動担当 教諭

12月17日(土)に、鶴っ子祭りを開催しました。3年前はコロナ禍の影響で中止、2年前は5・6年生とふたば学級のみがお店を出し、ほかの学年がお客さんになる形での実施、昨年は高学年のみお店を出す方針で企画をしていましたが、感染症対策のため高学年のみでの実施でした。ようやく今年は、3年ぶりの全校開催が叶いました。

子どもたちは、3～6年生とふたば学級の各クラスで「リサイクルやエコの意識を高める」ことをテーマにしたお店を企画しました。当日は、お客さんとしてお店を回った子どもたちの楽しそうな様子や、店員さんとしてお客さんを迎えた子どもたちのうれしそうな表情が印象的な一日でした。この行事を通して、主体的にお店を運営することによる責任感や、互いに協力する気持ちが高まるとともに、低学年児童へのいたわりや、高学年児童への憧れの気持ちも育てることができました。

<当日のお店一覧>

3-1	金魚すくい	6-1	縁日 ブックカバー
3-2	ピンポン玉ゲーム 未来マシーン作り	6-2	フーフー芋虫 エコ屋敷
3-3	早押しクイズ	6-3	松ぼっくりのクリスマスツリー エコ王ボウリング
4-1	ブンブンゴマ タッセル		
4-2	ピョンピョンガエル 小物入れ		
5-1	重ねる段ボールフレーム ペットボトルたこさん釣り		
5-2	縁日 パラシュート		
5-3	ストローアーチェリー 射的		
ふたば学級	怪談落語 教室丸ごと宝探し		



「エコプロ2022」見学

6学年担任 主幹教諭

12月7日(水)、6年生は「エコプロ2022」に行ってきました。「エコプロ2022」とは、環境配慮型製品・サービス(エコプロダクツ、エコサービス)に関する展示会で、企業や大学、NGO、NPOが出展し、各団体のSDGsの取り組みを知ることができるイベントです。

お忙しい中、保護者の方にもお手伝いいただきました。児童3、4名のグループに対してお一人の保護者の方が引率して下さったおかげで、児童の興味・関心に合わせて、展示会場をまわることができました。大変ありがとうございました。

児童の感想には、次のようがありました。「エコといえば、節水や節電というイメージだったけど、思いもよらないところからエコつながっていくことに驚いた。」「エコプロに出展していなかった企業の取組も調べてみたい。」

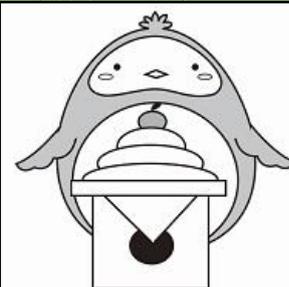
「森と木で拓くSDGsゾーンで、森と木が地球を保っているということが分かった。」「体験したり実験したりすることができ、分かりやすかった。」

「今回学んだことをもとにどんどんエコについて掘り下げいきたい。」「パンフレットをもらったので、家などでもっと学ぼうと思った。」「企業がSDGsに真剣に取り組んでいたの、自分もできることをしたいと思った。」

これから今回学んだことを、児童と一緒にどのようにアウトプットしていくか考えながら、さらに探求を進めていきます。



今年度の重点目標	自分が大切 みんなが大切 ・あいさつをしよう ・きまりを守ろう ・協力しよう
1月の生活指導目標	安全に気をつけて生活しよう
1月の安全指導目標	危険につながる行動はやめよう
1月の保健指導目標	かぜを予防しよう
1月の給食指導目標	食後の過ごし方を考えよう



1月・2月の行事予定

1月のしぼちゅん

10日(火) B時程 4校時まで 青少協防犯パトロール 16:00	1日(水) B時程 4時間 安全指導日 モーニングプラス(1・2年)
11日(水) 4校時(1~4年) 給食始 安全指導日 委員会活動 わかば指導始	2日(木) モーニングプラス(3・4年) 集会
12日(木) 児童集会 スキー教室説明会(5年) 警察署見学(3年) 父母教世話人会	3日(金) モーニングプラス(5・6年) 委員会活動⑩
13日(金) クラブ活動	6日(月) 児童朝会
16日(月) 児童朝会 しぼちゅんタイム(1・5年)	7日(火) 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日 芝生の日 学習発表会(児童鑑賞日) 学校運営協議会
17日(火) 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日 しぼちゅんタイム(3・6年) 避難訓練	8日(水) B時程 4時間 モーニングプラス(1・2年) 学習発表会(児童鑑賞日)
18日(水) 午前授業 モーニングプラス(1・2年) 芝生大百科(全) 芸術鑑賞教室(4年)	9日(木) モーニングプラス(3・4年) 集会 学習発表会
19日(木) 集会 しぼちゅんタイム(2・4年) 芸術鑑賞教室(5年)	10日(金) モーニングプラス(5・6年) 学習発表会
20日(金) モーニングプラス(5・6年) 書き初め展始 芸術鑑賞教室(6年)	11日(土) 建国記念日 土曜授業日 B時程 4時間 学校公開 学習発表会 書き初め展終 鶴牧中入学予定者制服採寸
21日(土) なな山自然観察教室	13日(月) 振替休業日
23日(月) 児童朝会 なんだれ	14日(火) B時程 スクールカウンセラー勤務日
24日(火) 午前授業(2年1組のみ5校時) 芝生の日 全校一斉朝読書 なんだれ スクールカウンセラー勤務日	15日(水) 1~3年午前授業 モーニングプラス(1・2年) クラブ活動⑩
25日(水) 1・2年4校時 モーニングプラス(1・2年) クラブ活動 クラブ見学(3年) わかば公開始	16日(木) 1・2年午前授業 モーニングプラス(3・4年) 集会 しぼちゅんタイム(3・6年) 令和5年度新入生入学説明会
26日(木) モーニングプラス(3・4年) 児童集会 ジャイアンツ野球教室(4年)	17日(金) モーニングプラス(5・6年) キッズニア体験学習(3・4年)
27日(金) モーニングプラス(5・6年) 展覧会体育館準備(6年)	18日(土) なな山自然観察会予備日
28日(土) 多摩市公立小中学校連合同画工作・ 美術作品展 パルティン多摩(2月2日まで)	20日(月) 児童朝会 しぼちゅんタイム(2・4年)
30日(月) 児童朝会 学習発表会作品搬入始	21日(火) 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日 しぼちゅんタイム(1・5年) 避難訓練
31日(火) 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日 図工展見学(4年) クラス遊び わかば公開終	23日(水) 天皇誕生日

予定下校時刻	A(月・火・木)	B(水・金・土)
4時間授業給食なし	-	12:15
4時間授業給食あり	13:20	13:05
5時間授業	14:35	14:05
6時間授業	15:20	14:55
7時間授業	-	15:40

授業時間	月	火	水	木	金
1年	4	5	5	5	5
2年	5	5	5	6	5
3年	6	6	5	6	5
4・5・6年	6	6	5	6	7

放課後子ども教室について

12月に引き続き、1月も新型コロナウイルス感染者数の増加を受け、放課後子ども教室は中止となりました。2月の実施についても今後の状況を見て判断いたします。ご理解よろしくお願いたします。

遅刻・早退をする際には

本校では、児童の安全管理のために、遅刻早退時の連絡と保護者による付き添いを原則としています。他地域においては、登下校時間外における児童の事故被害の際に、無事と安全の確認がとれず重大事態となった事例もあります。児童の安全確保を第一に、上記について徹底を図るためにも、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。